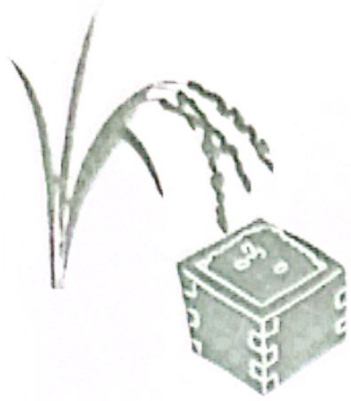




\\ かんじょうちゃんと巡る //

ふかがわ 歴史の旅



深川市文化財ガイドブック

このガイドブックを持って 深川の史跡巡りにでかけよう！

音江環状列石の妖精 かんじょうちゃん

深川の名産品でもあるりんごの帽子をかぶった縄文時代の妖精。音江環状列石をかたどったスカート、出土品であるヒスイのペンダントと弓が特徴。深川の歴史にとっても詳しい。



文化財の用語解説

- 指定文化財…………… 歴史上、学術上価値を認められた文化財のこと。例えば、国指定は国から認められたものということ。
- 有形文化財…………… 形あるものの中で、歴史上、芸術上、学術上価値の高いもの。
- 無形文化財…………… 工芸技術など、形のない人の「わざ」の中で歴史上または学術上価値の高いもの。
- 史跡…………… 記念物の中の1つで、遺跡の中で歴史上または学術上価値の高いもの。

目次

03 ×××× 縄文～擦文時代

19 ×××× 明治～大正時代

39 ×××× 昭和時代～現代

50 ×××× 文化財マップ

縄文 → 擦文時代



音江環状列石

深川市には何年前から人々が暮らしていたのでしょうか。

そんな疑問を解決してくれるヒントが

音江町にある環状列石をはじめとする史跡にあります。

さあ、深川の歴史を巡る旅に出かけましょう。



紀元前2000年～
13世紀

調査に行こう！

音江環状列石

国指定史跡

昭和31年12月28日指定

実際に見ると
迫力満点だよ！

北側5号

いつ？



発掘調査の様子(昭和28年)

紀元前2000年ごろ

発掘調査の結果、音江環状列石は紀元前2000年ごろの縄文時代後期のものとわかりました。

だれが？



調査時の北側5号(昭和27年)

縄文時代後期の先住民

稲見山周辺の集落で暮らしていた先住民の人たちがつくったと考えられています。

なぜ？



ヒスイの飾り玉(昭和28年)

音江環状列石はお墓用

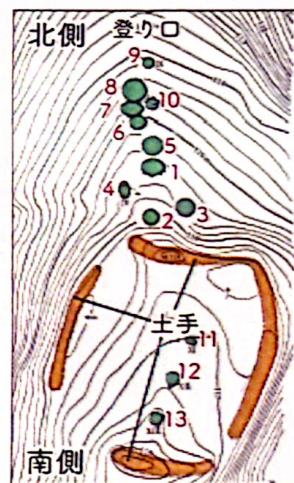
環状列石の下の方からはヒスイなどの装飾品が出ており、亡くなった人と一緒に埋葬されたと考えられています。

歴史的に

価値ある縄文遺跡だよ。

明治時代に音江町にある稲見山の頂上で発見された音江環状列石は、空知管内で唯一の国指定史跡です。「環状列石」というのは石を円形に並べてつくられたストーンサークルのことで、大正から昭和にかけて発掘・研究された結果、縄文時代後期のものとわかりました。そのほかにも、音江環状列石は北側と南側で環状列石の作り方や構造、中から掘り出された出土品に異なる特徴があり、歴史的に価値のある史跡として注目されています。

環状列石は13基あるんだ。



音江環状列石は東京大学による発掘調査の結果から、北側と南側の2つの区域に分けられ、北側には10基、南側には3基あることがわかっています。すべて縄文時代後期のお墓と考えられていますが、それぞれ特徴が違います。

環状列石は北側と南側で
形が違ふんだ！
詳しくは次のページへ！

北側の環状列石について調べてみよう！

北側にある
環状列石

特徴は？



周囲を大きな石で囲む

中心には小さめの石が数き詰められていて、多いもので約500個もの石が使用されています。

どんな
石？



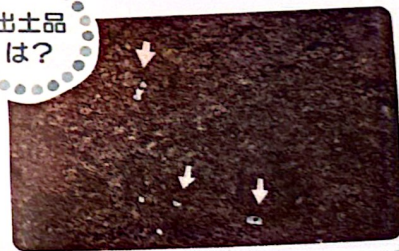
音江連山の安山岩

周囲を囲む大きな石はイルムケップ山などから切り出した安山岩です。

近くにいくつも
あるんだよ。



出土品
は？



ヒスイなどの副葬品

北側の5号からはヒスイの飾り玉をはじめ、土器のかげら、小刀などが副葬品として出土しています。ヒスイは新潟県の糸魚川産。

分かるかな？

環状列石クイズ

北側の環状列石10基の並び方は！？

- A 入口付近が小さく、奥が大きい。
- B 入口付近が大きく、奥が小さい。
- C 入口付近も奥も同じ大きさ。

正解は

階段を上った入り口すぐにあるのが北側の環状列石です。北側には全部で10基ありますが、奥の方は大きな墓が、入口付近には小さな墓が重なるように並んでいるのが特徴です。縄文時代の後期には多くの集落で同じ場所を墓地として使っていたという説があります。もしかすると音江の環状列石も同じ宗教観を持った周辺の集落の人々が稲見山を神聖なエリアとして選んだのかもしれません。

- A 入口付近が小さく、奥が大きい。

次のページでは
南側の環状列石を
紹介するよ！



南側の環状列石について調べてみよう！

南側にある
環状列石



特徴は？



切り出した石を積み上げる

お墓の穴の内側には切り出した石が積み上げられています。その姿はまるで石垣のようにきれいです。

周囲は？



11号から13号のお墓がある

南側は11号から13号のお墓が発見されていますが、12号は土に埋まっているため現在は確認できません。

よく探さないと
見逃しちゃうかも。



南側11号

出土品
は？



漆塗りの弓と黒曜石の矢じり

南側の11号からは漆塗りの弓と黒曜石の矢じりのほか、ヒスイの飾り玉が出土しています。



分かるかな？

環状列石クイズ

南側の環状列石が注目される理由は！？

- A 入口付近が小さく、奥が大きい。
- B 弓と矢じりがセットで発見された。
- C 土偶が発見された。

正解は

B 弓と矢じりがセットで発見された。

次ページからは
もっとくわしく
環状列石を
調べてみるよ！



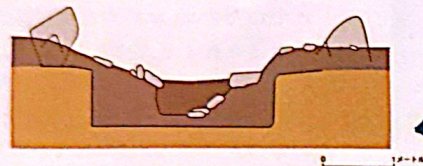
北側と南側の環状列石を比べてみよう！

出典：駒井 和愛著「音江-北海道環状列石の研究-」(昭和34年)より

北側 環状列石5号



直径は約4メートルで埋められた穴の周囲を約10個の大きな石で囲んでいます。



穴の深さは約1メートルで、直径は約2.5メートルです。



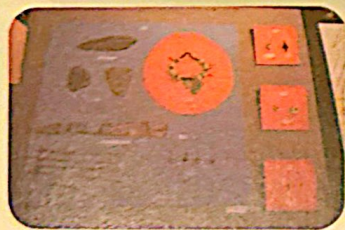
▲土器片



▲石の小刀



▲ヒスイの飾り玉



発掘した出土品は郷土資料館に展示されています。

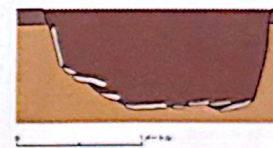
音江環状列石から出土した土器の欠片やヒスイ玉、朱漆を塗った弓などは、生きがい文化センター内の郷土資料館に展示されていて、自由に見学できるよ。

南側 環状列石11号

東西の長さが約2メートル、南北が約1.5メートルの穴に切り出した石が敷き詰められています。



穴の深さは約1メートルで、底まで石が敷き詰められています。



▲石の矢じり



▲朱漆を塗った弓の一部



▲ヒスイの飾り玉

郷土資料館については48ページで詳しく紹介しているよ！

明治

音江環状列石の発見

音江町の環状列石が初めて報告されたのは、明治27年に刊行された「東京人類学会雑誌」です。執筆者は当時、札幌にあった北鳴学校の教員高畑宜一で、明治26年におこなった石狩川中流域の遺跡分布調査の結果を報告しています。



音江環状列石が初めて紹介された
「東京人類学会雑誌」

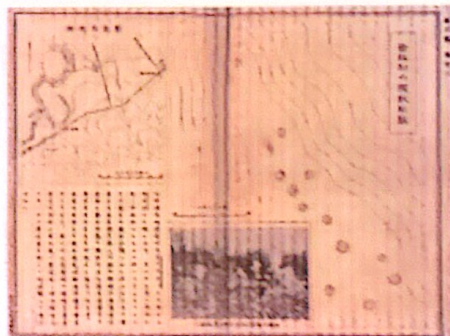


雑誌に掲載された「石狩国石狩川沿岸竪穴所在地略図」
滝川、新十津川、深川、神居古潭、近文、永山を対象に、竪穴所在地(×)、石器所在地(▲)、環状列石の場所が記されています。

大正

開道50周年記念事業

大正6年、開道50周年記念事業の「北海道史」のひとつとして、河野常吉が、音江環状列石の測量や撮影をおこない、大正7年に発行の「北海道史附録地図」に「音江村の環状石籠」として報告しています。



「北海道史」附録地図で
発表された河野常吉の
調査報告
「音江村の環状石籠」

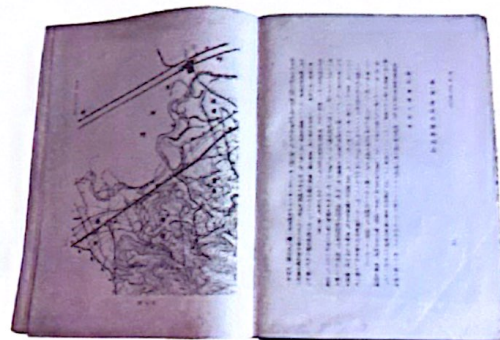
昭和

東京大学による発掘調査

昭和27年から昭和31年にかけて、駒井和愛教授をリーダーとする東京大学の考古学研究室が音江環状列石を調査。南側の11号から朱漆を塗った弓の一部と黒曜石で作られた矢じりがセットで発見され、とても珍しい成果だとして報告されています。この調査報告により昭和31年12月28日に音江環状列石は国指定史跡に指定されました。



▲昭和34年に発行された駒井和愛著「音江-北海道環状列石の研究-」。



▲当時の音江環状列石周辺の地図が紹介されています。

音江環状列石の調査に貢献した駒井教授



こま い かずちか
駒井 和愛

明治38年生まれ
早稲田大学文学部卒。
東京大学の原田淑人教授のもと東洋考古学を専攻。
戦後、網走市のモヨロ貝塚、小樽市の忍路・地鎮山環状列石、
余市町西崎山環状列石、ニセコ町北栄環状列石を発掘。
著書:「音江-北海道環状列石の研究-」慶友社 昭和34年発行

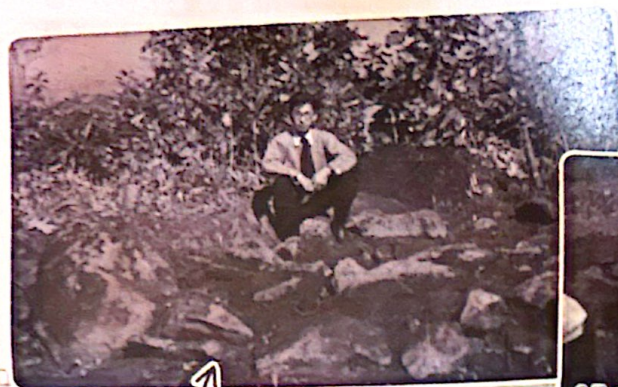
次ページでは
東京大学の発掘の
様子を紹介するよ!



東京大学の発掘調査を写真で振り返ってみよう!

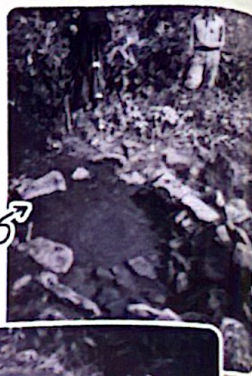
昭和
27年

10月に実施。2号、3号、5号の環状列石を中心に調査しました。



3号を調査する駒井教授。

3号の
下層を撮影。



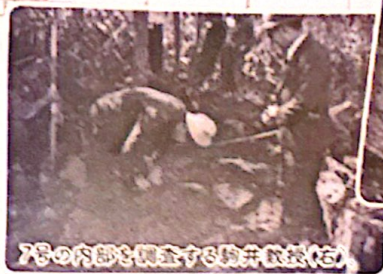
2号の発掘作業風景。

昭和
28年

10月に実施。3号、7号、9号の環状列石を調査しました。



7号の
発掘の様子。



7号の内部を調査する駒井教授(左)。



美しい形の9号の環状列石。

昭和
30年

5月に実施。3号と5号の再調査と新たな10号の環状列石を調査しました。



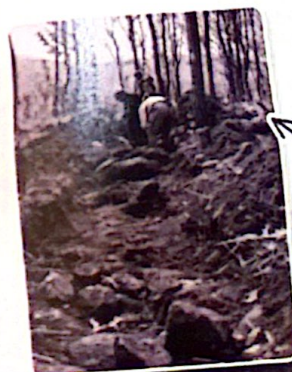
5号の発掘作業の様子。



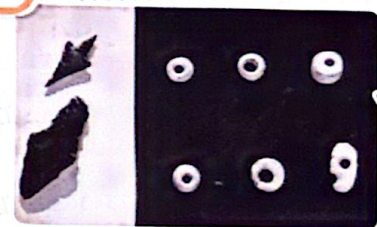
5号から発見されたヒスイ4。

昭和
31年

5月に実施。環状列石全体を発掘して新たな調査をおこないました。



掘った溝の中から
11-13号が発見
されました。



発見された
矢じりと
ヒスイ玉。



エリア全体を縦と横に掘り発掘調査をおこないました。

次ページでは
音江環状列石への
行き方を紹介するよ!



音江環状列石に行ってみよう!

アクセスガイド

音江環状列石は道の駅ライスランドふかがわから車で5分で訪れることができる国指定史跡です。
おすすめはゴールデンウィーク明けから初雪が降るまで!



車やバスで 気軽に行けるよ!

- 所在地** 深川市音江町字向陽171-1
- 交通手段** 【バス】空知中央バス 滝深線(音江経由)稲見山入口下車 徒歩約10分
【車】道央自動車道 深川ICから車で約10分
【駐車場】あり(上り口手前に駐車スペースがあります)
- 注意事項** 音江環状列石を見学する場合、トイレがありませんのでご承知おきください。
(事前に道の駅ライスランドふかがわのトイレを利用するなどして調整願います)
- 問合せ** TEL.0164-26-2343(深川市教育委員会 生涯学習スポーツ課)

① 道路看板

道の駅ライスランドふかがわから
国道12号を札幌方面に向かうと、
道路脇に案内看板が見えてきます。



② 入口 & 駐車場

奥に進むと駐車場があります。
通路に停めると近隣住民の出入りが
できなくなるので注意してください。



③ 階段

階段の入口から史跡までゆっくり登って
お位かかる約200メートルの
階段があります。



④ 音江環状列石入口

史跡の入口には音江環状列石の石碑や、
環状列石について説明してくれる
案内板があります。



近くにはこんな観光スポットがあるよ

道の駅 ライスランド ふかがわ

深川の特産品の購入や
飲食ができます。
深川市音江町字広里59-7
TEL.0164-26-3636



イルムの丘

教会やレストラン、
ギリシャヨーグルト
専門店があります。
深川市音江町字音江777



アグリ工房 まあぶ

レストランや温泉が
楽しめます。
深川市音江町字音江600
TEL.0164-26-3333



フルーツ狩り

果樹園がたくさんあり
フルーツ狩りが楽しめます。
(位置はP50,51の地図
でご確認ください)



昔は石狩川沿いの要衝だった？

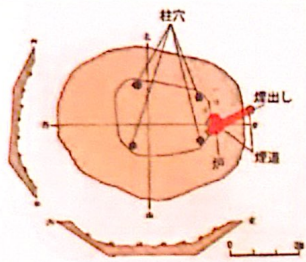
調査に
行こう！

せんじゅうみん そく たて あなじゅうきょ あと
先住民族の竪穴住居跡

深川市指定史跡
昭和55年7月3日指定



昔は舟が移動手段
だったんだね。



▲住居跡を上から見た図

いつ？

7世紀から13世紀ごろ

土器の表面に木のへらで擦った跡があることから擦文時代と呼ばれている時代の竪穴住居跡です。土器や糸を紡ぐための紡錘車などが出土しています。

どんな
住居？

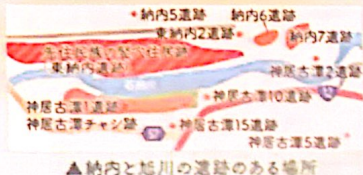
竪穴式住居

擦文時代には、カマドのある住居がつくられるようになります。ここでは、1辺2メートル〜7メートルの住居が合計61軒発見されています。

何が
分かる？

川の「道の駅」的な集落

石狩川を挟んだ対岸にも集落跡があります。当時は舟で他地域との交易がおこなわれていたことから、この周辺一帯が擦文時代の重要な場所となっていたと考えられます。



▲納内と旭川の遺跡のある場所

住 深川市納内町4168 石狩川河川敷(東納内遺跡)
問 TEL. 0164-26-2343(深川市教育委員会 生涯学習スポーツ課)
普段はロープを張っているため、見学の際は深川市教育委員会にご連絡願います。

明治 → 大正時代



屯田兵屋

深川市に屯田兵が入植してきたのは
明治28年のことでした。

本州から一已や納内に移住してきた屯田兵は
北方の警備にあたりながら土地を開拓しました。
さあ、開拓の史跡巡りに出かけましょう。

縄文～
擦文時代

明治～
大正時代

昭和時代～
現代

縄文前2000年～
13世紀

1868年～1925年

1926年～

明治

1本の道路から深川の開拓ははじまったんだ！

国道12号線の前身
上川道路



どう
やって？



原生林の開墾

当時は機械がなく、道路や土を耕すのもすべて人力だったため、たいへんな重労働でした。

住居は？



移住のための仮小屋を建設

深川へ移住してきた人々が住んでいた家はとても簡素で冬の生活は厳しいものでした。

現在と全然違うね！



兵村って
何？



雨竜ヲサナンケップの兵村

屯田兵の人々によってつくられた集落のことです。深川に入植した屯田兵は雨竜屯田兵と呼ばれていました。

深川の開拓はなぜはじまったの？

上川（現旭川）地方を拠点とした開拓を進めるために札幌と上川を結ぶ道路が必要となりました。この道路の中継地点として深川の開拓がはじまりました。

農業はいつごろからはじまったの？

上川道路が開通した明治22年には、三桑実美や菊亭脩季ら華族によって華族組合雨竜農場が設立され、深川市の農業の礎を築いたといわれています。また、上川道路で運送業を営んでいた高橋惣吉は、蓄えたお金で農場をつくり、後に深川市ではじめて水稻栽培に成功しています。

屯田兵による深川の開拓はいつごろから？

明治7年に開拓長官の黒田清隆によって屯田兵例則が制定され、翌年に札幌の琴似兵村がつくられ、明治28年から29年にかけて深川に移設されました。



▲空知郡瀧川村、雨竜郡深川村屯田兵村図
屯田兵村図で村の区画や道路を知ることができます。

次のページでは
上川道路周辺の史跡
を紹介するよ！



音江町に宿泊できる道の駅があった!?

調査に
行こう

おと え ぼっ け えき てい しょ あと
音江法華駅遷所跡

深川市指定史跡
昭和55年7月3日指定

当時はこの場所で
たくさんの方が
休憩していたんだね。



これは
何？

宿場から宿場へ荷物を運ぶ施設跡

駅逓所とは北海道開拓時代に荷物や郵便物を宿場から宿場へ運ぶ役割を持った施設のことです。当時の輸送手段は馬が主流で馬小屋や宿泊施設もありました。

誰が
つくった？

たかひげとしよし
元北海道庁官吏の高畑利宣

明治22年に官吏時代に上川地方の調査をした高畑利宣が、北海道庁に駅逓所兼休泊所の設置を請願し、同年6月に音江法華駅逓所が完成しました。現在は音江法華駅逓所のあった場所に看板が立てられています。

その後
は？

音江町が宿場町として繁栄

音江法華駅通所は上川道路の重要な中継地点となり、多くの人々が利用することとなりました。その結果、周辺には多くの店が立ち並びました。

住 深川市音江町字音江42-3

問 TEL.0164-26-2343(深川市教育委員会 生涯学習スポーツ課)

現在は駅通所跡を記す看板が立てられており、自由に見学できます。

深川の米作りはここからはじまった！

調査に
行こう！

ふか げわ し すい とう はっしょう う
深川市水稻発祥の地

深川市指定史跡
昭和57年4月1日指定

ふかがわ米の原点は
ここにあるんだね。



これは
何？

深川市水稻発祥の地

音江法華駅通所跡の近くにあるこの看板は、かつて深川で初めて水稻栽培に成功した高橋惣吉の農場があった場所を示しています。

どんな人？

音江法華で成功し農場を経営

高橋惣吉は音江法華で運搬業や飲食店で生計を立て、同時に現在の広里の開墾をおこないます。そして、水稻の試作を繰り返したのちに成功させます。

その値
は？

深川で米作りがはじまる

その後、惣吉は周囲の農家にこの時まいた有芒赤毛種子を分け与えるとともに栽培方法を教えたことで、水稻栽培がこの一帯に普及します。これが深川での米づくりのはじまりです。

▲現在は深川市水稻発祥の地に看板が立てられています。

住 深川市音江町字音江400-12

問 TEL 0164-26-2343(深川市教育委員会 生涯学習スポーツ課)

現在は水稲発祥の地跡を記す看板が立てられており、自由に見学できます。

このおしゃれな建物は何!?

調査に行こう! **旧鷺田農場事務所**

深川市指定有形文化財
昭和52年6月21日指定



今でも当時の
面影が残っているね。

平成27年7月12日撮影



▲当時の和室がそのまま保存されています。奥には鷺田軍蔵夫妻の写真が飾られています。



▲西洋建築の様式を取り入れた階段も当時のまま保存されています。

これは何?

鷺田軍蔵が建てた農場事務所

鷺田軍蔵によって、明治43年から3年かけて建てられた農場事務所です。その豪壮な建築様式から当時の深川の繁栄を偲べる貴重な有形文化財です。

どんな人?

小作人を雇い農場を経営

おとえぼっけえきでしよ
音江法華駅通所の完成を機に深川に移住した軍蔵は、運搬業などで資金を蓄えた後、音江で農場を経営、小作人を雇い水田耕作をはじめます。

その後は?

役場や公民館として活用

昭和に入ると音江村が購入し、役場や公民館として活用されました。現在は深川市によって管理され、当時の農機具などが保管されています。

住 深川市音江町2丁目11-38

問 TEL. 0164-26-2343(深川市教育委員会 生涯学習スポーツ課)

外観は自由に見学できますが、内部を見学したい場合は事前にご連絡願います。

もっと知りたい!

水源神社公園で 大正時代の水稲農業の歴史を学ぼう!

現在は水源神社公園として市民の憩いの場となっている大正緑道ですが、もともとは大正5年に整備された稲作用の灌漑用水路「大正用水」がありました。晴れた日には散歩がてら家族で見学に行ってみましょう。



ふかがわ どうくみあい きねんひ
深川土功組合記念碑

深川土功組合記念碑には、大正用水が整備されるまでの経緯が漢文で記されています。後世の人々へその功績を伝えています。

とても大きな石碑に
書かれているんだよ。

すいげん じん じゃ
水源神社

公園の入り口にある水源神社は、大正用水と同時期に建立された神社で、灌漑用水路を整備工事する際の安全と、深川の水田にとって大切な川が氾濫しないように鎮守を祈願して建てられました。

深川の水田を守るために
建てられたんだ。



住 深川市一巳町字一巳7197

問 TEL. 0164-22-2166(深川土地改良区)

誰でも自由に見学することができます。

どうして深川に屯田兵がやってきたんだろう？

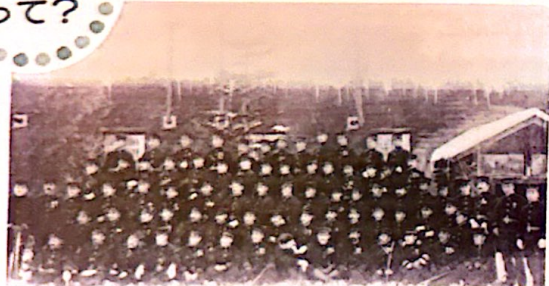
深川に入植した
屯田兵たち



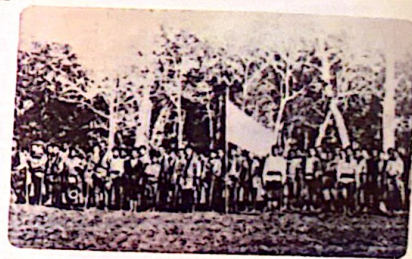
深川の開拓は
屯田兵の力が
大きいんだ！



屯田兵
って？



北海道立文書館蔵



雨竜屯田大隊本部(左)と
入植当時の屯田兵(上)

当時の屯田兵は志願者とその家族や親せきなどが大勢で入植してきました。

当時の
様子は？



当時の一己兵村

深川に入植してきた屯田兵は一己や納内に兵村を置き、荒れた原野を開拓していきました。

屯田兵の目的は何だったの？

明治2年、明治政府が北方の警備と開拓を目的とした北海道開拓使を創立したのがはじまりです。当初は札幌から石狩にかけて開拓がおこなわれましたが、やがて内陸や道東へと範囲を広げました。

深川での使命は？

札幌から深川の一己に移設された屯田歩兵第一大隊は、当時の深川村字チクツシベツ(現秩父別)、イチヤン(現一己)、ヲサナンケツ(現納内)の警備と開墾を使命としていました。

屯田兵ってどんな人たち？

明治28年から明治29年にかけて、関西を中心に本州で屯田兵を新たに募集しました。応募した人々は家族単位で北海道に入植、与えられた兵屋に住み軍事訓練を受け、その合間に開墾をすすめました。

一己屯田記念館



一己屯田記念館には、当時の衣類や生活用具のほか、勲章や賞状などが展示されています。

■ 深川市一己町字一己 4698-4

■ TEL.0164-26-2343
(深川市教育委員会 生涯学習スポーツ課)

次のページでは
屯田兵の本部について
紹介するよ！



明治

屯田兵の本部跡が深川市内にあるって本当!?

調査に
行こう!

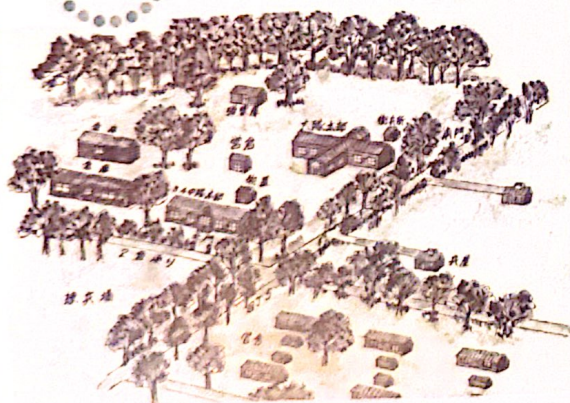
屯田歩兵
第一大隊本部跡

深川市指定史跡
昭和55年7月3日指定

屯田歩兵第一大隊本部跡

住 深川市一已町字一已4151-3-5
問 TEL. 0164-26-2343
(深川市教育委員会生涯学習スポーツ課)
現在は本部跡を示す標柱が立てられています。

部隊
って?



大・中隊本部想定図(左)と
現在の周辺地図(上)

大・中隊本部想定図では部隊がど
のように配置されていたかがわ
かります。現在は本部のあった場
所にはお寺があり、練兵場だった
場所には病院があります。



中隊跡
は?



第一大隊第三第四中隊本部跡
教円寺の裏手に第一大隊第三第四中
隊本部跡の標柱があります。こちらに
も、ぜひ立ち寄ってみてください。

○

分かるかな?

×

屯田兵クイズ

深川に入植したのは第何中隊?

A

第一・第二

B

第三・第四

C

第五

正解は

屯田歩兵第一大隊の本部は、もともとは札幌にあり、琴似兵村の第一中隊、山鼻兵村の第二中隊、新琴似兵村の第三中隊、篠路兵村の第四中隊、室蘭・輪西兵村の第五中隊で編成されていました。その後、明治28年から明治29年にかけて、屯田兵を新たに募集し雨電屯田兵村の編成をおこない、7月に札幌から深川に拠点を移しました。現在、屯田歩兵第一大隊本部の建物は残っていませんが、教円寺の境内に標柱があり、その位置が示されています。

B

第三・第四 ※Aは秩父別、Cは納内

次のページでは
屯田兵の暮らしを
紹介するよ。



明治

屯田兵はどんな家で生活していたんだろう？

調査に
行こう！

屯田兵屋

深川市指定有形文化財
昭和52年6月21日指定

冬はとても
寒かった
そうだよ。



住 深川市西町3-15
生きがい文化センター敷地内
問 TEL. 0164-22-3555
(深川市生きがい文化センター)
外観は自由に見学できますが、内部
を見学したい場合は事前に連絡を。

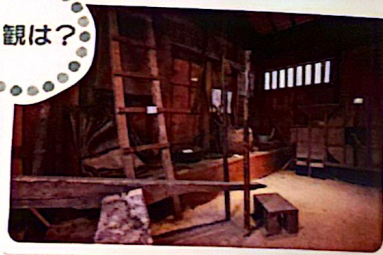
外観は？



当時の屯田兵屋を偲ぶ

屯田兵の住居をそのまま移設・復元した屯田兵屋は生きがい文化センターの裏手にあります。

内観は？

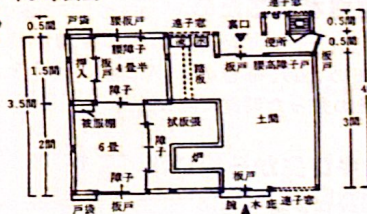


屯田兵に関する資料も展示

兵屋内には農具などの生活用具や軍服などの屯田兵に関する資料が展示されています。

間取り
は？

1. 平面図



一己の屯田兵屋の平面図

屯田兵屋の広さは入植した人数に関わらず、いずれも同じ間取りで、琴似にあった兵屋を標準としていました。

分かるかな？

屯田兵クイズ

当時の屯田兵の主食は？

- A 米
- B イモやカボチャ、穀類
- C エゾシカの肉

正解は

屯田兵には1世帯に1戸、屯田兵屋(住居)が与えられました。兵屋内には台所と、かまどがある土間、暖や煮炊き用の炉がある6畳の板間、寝室を兼ねた6畳間と4畳半、トイレがありました。しかし、大人数で入植した家族は布団が足りず、天井が吹き抜けのため冬は寒かったようです。また、食べ物も配給米だけでは足りず、栽培したイモやカボチャ、穀類で補っていました。入植時に渡される屯田兵手帳には厳しい規則が書かれており、家族全員が過酷な生活を送ったようです。

B イモやカボチャ、穀類

次ページからは
屯田兵にゆかりのある
ものを紹介するよ！



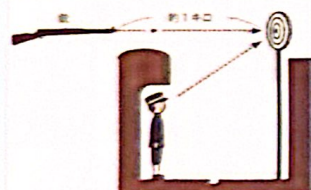
屯田兵はどんな訓練をおこなっていたの？

調査に
行こう！

かんとくごう
監的壕

深川市指定史跡
昭和55年7月3日指定

北方の警備は重要な
任務だったんだ。



▲監的壕の使い方



▲監的壕の標柱
深川市指定史跡として監的壕
の歴史的背景を説明する石碑
があります。

これは
何？

屯田兵の射撃訓練場

監的壕とは屯田兵の射撃訓練場で、壕の上に作られた的への命中率を確かめるための施設でした。

なぜ？

北海道を守るため

屯田兵は北海道および樺太の警備が義務でした。そのため、毎日のように軍事訓練をおこない、その残った時間で開拓をすすめていました。

どんな
訓練？

約1キロ先からの的に当てる

大國神社参道の西側(現神社車庫より100メートル東の位置)から、約1キロ先の監的壕の的に狙う射撃訓練をおこなっていました。

住 深川市一已町字一已2527-10 丸山寺裏手
問 TEL.0164-26-2343(深川市教育委員会生涯学習スポーツ課)
見学は自由ですが、監的壕の中に入ることはできません。

屯田兵の開拓の歴史がわかるよ！

調査に
行こう！

歴史的に価値のある場所

たっこんひろば
拓魂広場



今も屯田兵への感謝の
気持ちがあるんだね。



▲開拓記念碑を建てる際に協力した人々の名が刻まれた石碑。



▲明治28年に入植した人々の氏名が刻まれた石碑。

これは
何？

高さ約12メートルの拓魂像

北海道開道百年を記念して、屯田兵の練兵場だった拓魂広場に、昭和44年に建てられました。

なぜ？

地域の人々に伝えるため

明治の開拓時代に入植してきた屯田兵たちの苦労や努力を、その地域で暮らす人々に伝えるためです。毎年、7月には子孫の方々が、その功績をたたえ感謝の気持ちをこめて「拓魂祭」をおこなっています。

何が
分かる？

屯田兵の歴史を紹介

屯田兵の立像、入植から日露戦争までのレリーフ、開墾時の鋤をデザインした塔の三部で歴史を紹介しています。

住 深川市あけぼの町9
問 TEL. 0164-26-2343(深川市教育委員会生涯学習スポーツ課)
いつでも自由に見学できます。

明治

屯田兵や入植者が「獅子舞」を伝えたんだよ！

調査に行こう！
しょうじょうし しごだん まい
狸々獅子五段くずし舞

深川市指定無形文化財
昭和40年9月17日指定

獅子の生涯を
あらわしているんだよ。



動画紹介／



▲動画では狸々獅子五段くずし舞保存会による舞を見ることができます。
※画像は例大祭で披露したものです。



動画はこちらから▶

誰が？

讃岐地方の出身者

一已に入植した屯田兵の出身地が讃岐(香川県観音寺市地方)に多かったことから、村でも故郷の獅子舞を舞えるように、舞の師匠とともに獅子舞の道具一式を一已村稲穂地区に持ち帰りました。

奉納先は？

大國神社に奉納

明治35年9月の大國神社の例大祭に奉納されてからは、毎年、余興および郷土芸能として舞が披露されています。

どんな舞？

獅子の一代を表現

五段くずしとは獅子の一代をあらわし、幼・少・青・壮・老年にわたる生涯を描写しています。おもしろくて陽気に舞う姿に、開拓時代の人々も笑顔になっていたことでしょう。

住 深川市一已地区
問 TEL.0164-26-2343(深川市教育委員会 生涯学習スポーツ課)

調査に行こう！

たどしししまい
多度志獅子舞

深川市指定無形文化財
昭和47年5月17日指定



五穀豊穡を祈願して
舞っているんだよ。



動画紹介／



▲動画では多度志獅子舞保存会による舞を見ることができます。
※画像は例大祭で披露したものです。



動画はこちらから▶

誰が？

多度志地区に入植した赤岩氏

富山県東礪波郡上平村猪谷が発祥とされている獅子舞を、多度志地区に入植した赤岩氏の親子が多度志に伝えました。

奉納先は？

多度志神社に奉納

明治の開拓時代に多度志神社に奉納されました。現在、多度志獅子舞は多度志獅子舞保存会によって保存・伝承されています。

どんな舞？

平家の落武者の獅子退治を表現

平家の落武者が農作物を守るために、笛や太鼓などを打ち鳴らして、猪を追い払い退治したという故事が由来となっています。舞の型は2頭の獅子(2人立て)の八尾型と呼ばれるもので、5つの舞で猪退治を激しく、勇ましく表現しています。

住 深川市多度志地区
問 TEL. 0164-26-2343(深川市教育委員会 生涯学習スポーツ課)

... 世帯が「獅子舞」を伝えたんだよ！



納内町狸々獅子舞

深川市指定無形文化財
昭和48年7月17日指定

動画紹介



▲動画では納内町狸々獅子舞保存会による獅子舞を見ることができます。
※画像は例大祭で披露したものです。



動画はこちらから▶

住 深川市納内地区
問 TEL. 0164-26-2343(深川市教育委員会 生涯学習スポーツ課)

誰が？

香川県出身の矢野浅次郎

明治28年に入植した矢野浅次郎だといわれています。明治35年に屯田兵の兵役を解除となった浅次郎は日露戦争の勝利を祝い、翌年に郷里の香川県木田郡奥鹿村(現三木町)に伝わる狸々獅子舞を受け継ぎ、自ら師匠として納内地区に広めました。

納内神社に奉納

当初は地区の地神宮に奉納していましたが、昭和12年ごろ地神宮を納内神社境内に移してからは、神社に奉納するようになりました。現在は、納内町狸々獅子舞保存会が舞を保存・伝承しています。

15段階の舞を披露

1の舞から舞い込みまで15段階あり、「天狗の舞」「白虎の舞」「狸々の舞」など多彩な舞が披露されます。

奉納先は？

どんな舞？

もっと知りたい！

なぜ深川には神社が多いの?? 移住者と神社

明治の開拓時代、深川には日本各地から集落単位で移住してくる屯田兵や移住者が多くいました。辛い毎日過ごす移住者たちにとって、神社は故郷を偲ぶ心の支えだったのです。

なぜ神社が必要だったの？

土地の安全を祈願する

日々の生活にゆとりが出てきた移住者たちは、故郷にある神社を自分たちの土地にも建てます。土地の神様を祀ることによって、毎日が安全に暮らせるように祈ったのです。

無病息災を祈願する

無病息災とは「病気をせずに、毎日を暮らす」ことです。当時は家族で土地を開墾し、農作物を作っていたため、みんなが病気にかからず、元気に毎日を過ごせるように祈りました。

村中で祭りを楽しむ

当時の移住者たちには娯楽がありませんでした。そこで、故郷の獅子舞を神社に奉納し、年に一度の例大祭で舞うことで、五穀豊穡、家内安全を祈るとともに、村中で祭りを楽しんだのです。



大國神社

雨竜屯田兵とゆかりが深い神社で、明治33年、屯田歩兵第一大隊将校団によって建てられました。

住 深川市一巳町一巳2400
問 TEL. 0164-23-4654
参拝・見学は自由にできます。



多度志神社

明治31年、有志によって京都熊野天満宮を多度志へ奉納。大正10年に社殿が、14年に神殿が完成しました。

住 深川市多度志1207
問 TEL. 0164-27-2316
参拝・見学は自由にできます。



納内神社

明治31年、有志によって小祠が建てられ、明治37年8月には、本殿と拝殿が完成しています。

住 深川市納内町3丁目8-5
問 TEL. 0164-24-2456
参拝・見学は自由にできます。



明治27年に現在の場所に建立

深川神社

明治27年に奈良県吉野郡十津川から移住してきた浦典相が、現在の境内に小さな祠を建てたことがはじまりです。そして大正13年に三代目の浦武四郎が神社を現在の広さに拡大しました。



▲浦武四郎先生顕彰碑
深川神社の境内には三代目社掌浦武四郎の顕彰碑があり、その功績が称えられています。

住 深川市6条4-4
問 TEL. 0164-23-3271
参拝・見学は自由にできます。

境内の大木に抱きつくと恋愛成就!?

調査に
行こう!

めむじんじやほんでも
芽生神社本殿

深川市指定有形文化財
昭和46年5月20日指定

今は恋愛成就の
パワースポットとしても
人気なんだよ!



▲現在本殿は風化防止のため壁と屋根で囲われています。



▲職人の手によって本殿に彫られた電

誰が?

奈良県吉野郡十津川の移住者

明治26年、水害にあい奈良県吉野郡十津川から
メムへ移住してきた人々が、五穀豊穡を願って
明治33年10月2日に建てました。

見どころ
は?

彫刻がほどこされた本殿

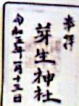
メム地方に多いヤチダモを素材に建てられた本殿
は、壁や破風などにも彫刻がほどこされ、芸術的に
も認められており、祭りと正月に開放されます。

現在?

恋愛成就のパワースポット

「恋が芽生える」神社として近年は恋愛成就のパ
ワースポットとしても人気です。境内にある大木
に抱きついてご利益を得る人も多いそうです。

住 深川市深川町字メム6号線本通67
問 TEL. 090-1303-6822(芽生神社 浦宮司)
本殿を見学希望する場合は事前の申し込みが必要です。



昭和時代→現代



昭和39年ごろの深川駅

深川駅は明治31年

北海道官設鉄道上川線の駅として開業。

留萌方面と函館方面の中継地点ということもあり

深川市は目覚ましい発展を遂げます。

そこで当時の人々の生活を見てみましょう。

縄文～
縄文時代



明治～
大正時代



昭和時代～
現代

1926年～

昭和初期の深川ってどんなまちだったんだろう!?

開業時の
ふかがわていしやじょう
深川停車場

たくさんの人たちが
集まっているね。

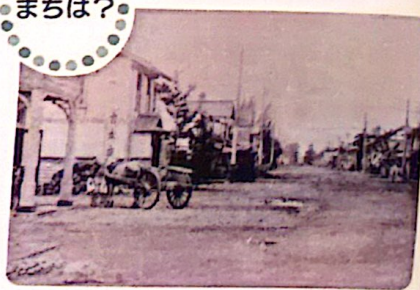


農業は?



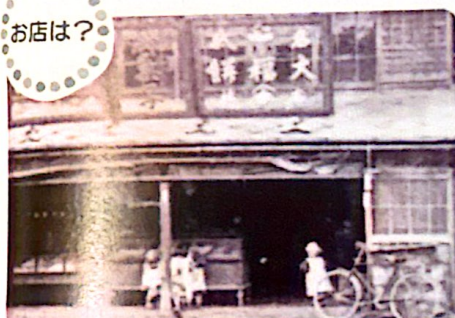
手作業による田植の風景

まちは?



深川町仲町通

お店は?



深川名物ウロコダンゴの店舗

鉄道の開通で
深川はどう変わったの?

明治31年に北海道官設鉄道上川線(現在の函館本線)が開通し深川駅が誕生します。鉄道は馬よりも大量の荷物を短時間で運べるため、上川道路を利用していた人も、鉄道を利用するようになりました。

町はどう変わったの?

深川市の中心地が音江法華駅通所周辺から深川駅周辺へと移るとともに、たくさんの人々や企業が集まってきました。当時の駅前にはさまざまな店が立ち並び商店街ができ、とても賑やかでした。

特産品のお米とりんごの栽培は?

大正に入り、用水路の工事がおこなわれ田園が整備されましたが、米の栽培はほとんどが手作業だったため苦勞が絶えませんでした。また、りんご栽培は明治20年代後半からはじまりました。

暮らしは?



当時は珍しかったテレビを見る人々(昭和28年)

深川いまむかし「米づくり」とりんご栽培」

むかしの米づくり



昔は馬で
田んぼを
耕していました。



昭和に入り耕運機が
導入されました。

むかしの米づくりはたいへんだった!?

明治25年、高橋惣吉による水稻栽培の成功によって深川に広まった米づくりは、大正5年に完成した大正用水(用水路)によって、さらに盛んになります。しかし、当時は馬を使って土地を耕し、手作業で苗を植え、収穫期には鎌でひと束ずつ刈り取るなど、とてもたいへんな作業でした。昭和になり耕運機などの機械が導入されると、深川の農業は大きな転換期を迎え、着々と発展していきました。

いまの米づくり

品種改良と品質管理で
評価は「特A」に!

昭和に入ると品種改良が進み、現在は「ゆめぴりか」「ふっくりんこ」「ななつぼし」などの品種を栽培。出荷前には「深川マイナリー」で品質を調整・管理しています。この努力により日本穀物検定協会食味ランキングでは「特A」の評価を得ています。



◀左から「ななつぼし」、
「ふっくりんこ」、
「ゆめぴりか」。



深川マイナリー(穀物乾燥調製貯蔵施設)

寒冷地で稲作に不向きなうえ、石狩川の氾濫による
水害にあたり、たくさんの苦勞と努力があったんだね。



むかしのりんご栽培

かつてのりんご農園の様子



りんごの栽培は約130年前から!

深川の特産品のひとつにりんごがありますが、今から約130年前の明治20年代後半に、音江町でりんごの苗木が植えられたのがはじまりだといわれています。昭和に入ると、りんご栽培は音江や納内を中心に広がり、最盛期には今よりも多くの果樹園がありました。また、昭和から平成にかけて新しい栽培技術や多くの品種を栽培することによって、さらに全国的に知られるようになります。



りんごに農薬を散布している様子

いまのりんご栽培

りんごの栽培品種は
30種類以上!

深川は道内でも有数の栽培面積と生産量で、品種も生食用、加工を含めると、30種類以上の品種が生産されています。毎年10月下旬に開催される「ふかがわアップルフェスタ」では、たくさんの深川産りんごと加工品が販売されます。



ふかがわシードル

深川産りんご100%の
スパークリング果実酒です。

近代

むかしの鉄道

昭和27年ごろの深川停車場

昭和
27

年ごろ

昔は蒸気機関車が
走っていたんだ。



深川は鉄道とともに発展!

現在、深川には函館本線と留萌本線のふたつの路線が乗り入れています。いずれも明治時代に開通した歴史あるもので、当時は北海道官設鉄道上川線と呼ばれた函館本線は明治31年、留萌本線は明治41年に開通しました。また、大正13年には深川と名寄を結ぶ深名線(平成7年に廃線)が開通し、深川が鉄道の中心となるにつれて人が集まり、現在のようなまちとして発展していきます。

昭和
31

年ごろ

明治31年、上川線の工事の様子

近代

駅の歴史

昭和
35

年ごろ

昭和35年
改築当時の深川駅

大正
13

年ごろ

大正13年ごろの深川駅

現在

現在の深川駅は3代目!

現在、私たちが利用している駅舎は昭和35年に改築された3代目。明治31年に開業以来、120年以上にわたって深川の交通を支えています。

現在の深川駅(平成27年撮影)

もっと
知りたい!

創業110年、深川駅で誕生した銘菓 ウロコダンゴと昭和の鉄道



「今も昔と変わらない味とパッケージで販売しているんですよ」

株式会社高橋商事
社長
高橋 博樹さん

深川銘菓のウロコダンゴは、留萌本線開通記念として大正2年に誕生しました。名前の由来はニシンを運ぶ列車に張り付いたウロコと形が似ていたためです(当初は「椿団子」名で販売)。駅のホームで列車の乗り合わせ待ちの乗客に駅弁とともに販売すると、柔らかくて優しい甘さで、すぐに人気となりました。

昭和に入り、物流以外にも多くの人々が列車を利用するようになると、ウロコダンゴの売上はさらに伸びます。当時の様子を高橋社長は「昭和50年代の話ですが、私一人で一日10万円売ったこともあります」と語ります。ホームでの販売をおこなっていない現在も、途中下車をしてウロコダンゴを買いに来る客は多いそうです。

株式会社高橋商事
住 深川市5条8-5
問 TEL. 0164-23-2660

休 無し
営 8:00~17:30

昭和の深川の町を写真で見よう！



昭和
35年
ごろの

深川駅前通



昭和
30年
ごろの

深川の祭り(3条9番付近)



昭和
28年
ごろの

深川町市街地



昭和
10年
ごろの

深川町逢来町通



昭和
38年
ごろの

深川市3条6番



昭和
30年
ごろの

深川本町通1



昭和
28年
ごろの

中央バス



昭和
10年
ごろの

深川町駅前通



現代に誕生した伝統芸能 深川郷土太鼓



多度志太鼓



音江イルム太鼓

深川市には、和太鼓の演奏技術を伝承している団体があります。文化財には指定されていませんが、今後も守り続けていかなければいけない深川市の新たな文化です。

もっと/
知りたい!

郷土資料館へ貴重な資料を見に行こう!

縄文

深川市の資料がたくさん
展示されているよ



アイヌ
文化期

明治

昭和



▲生きがい文化センター内には図書館や天体観測室が併設されています。

生きがい文化センター内にある郷土資料館は、2階に地質時代から縄文、縄文、アイヌ文化期の出土品、1階に明治から近代、現代までの資料や古文書、生活具などが展示されています。また、入口にはアイヌ語に由来する深川の地名をパネルにした「深川のアイヌ語地名パネル展」、屋外には屯田兵の住居をそのまま移設・修元した屯田兵屋などがあります。

住 深川市西町3-15 生きがい文化センター内
問 TEL. 0164-22-3555

休 毎週月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始
開 9:00~17:00
料 無料

イチオシ!!

郷土資料館でフカガワクジラを学ぼう!

貴重な化石が展示されているよ



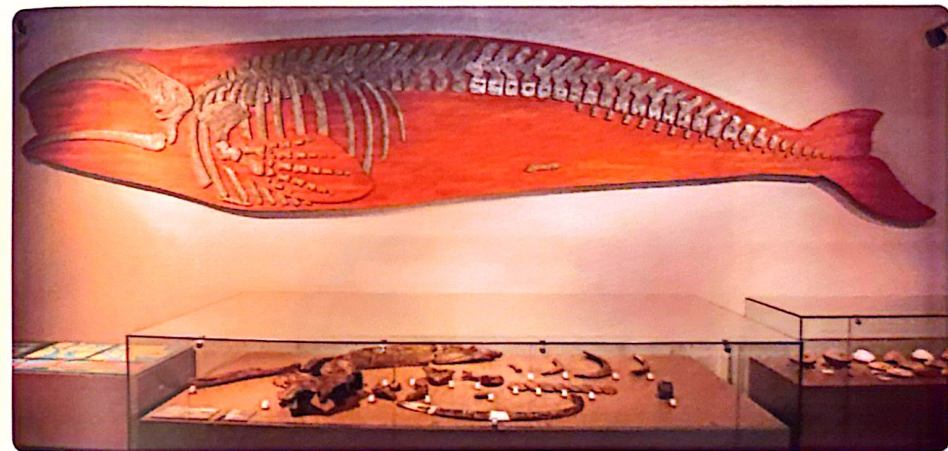
フカガワクジラの化石と同じ時代に深川に生息していたタカハシホタテや巻貝などの化石も展示されています。



全骨格の10%ほどの化石が発掘され、ヒゲクジラ亜目セミクジラ科に属するクジラであることがわかりました。

太古の海洋生物

今、日本全国で注目されているフカガワクジラは、600万年以上前には海だった多度志地区に生息していた古代のクジラです。昭和52年、市内在住の高橋定右衛門氏によって発見され、北海道開拓記念館の関係者や北海道教育大学の学生、地元の有志によって発掘されました。令和2年、大阪市立自然史博物館の田中嘉寛氏の分析で新種とわかり、注目されています。



深川市ゆかりの文学碑もあるよ 詩歌の散歩道

生きがい文化センターの裏庭には、深川市にゆかりある人々の短歌や俳句、川柳、詩などの石碑が59基設置された「詩歌の散歩道」があります。句を味わいながら、心穏やかに歩いてみては?

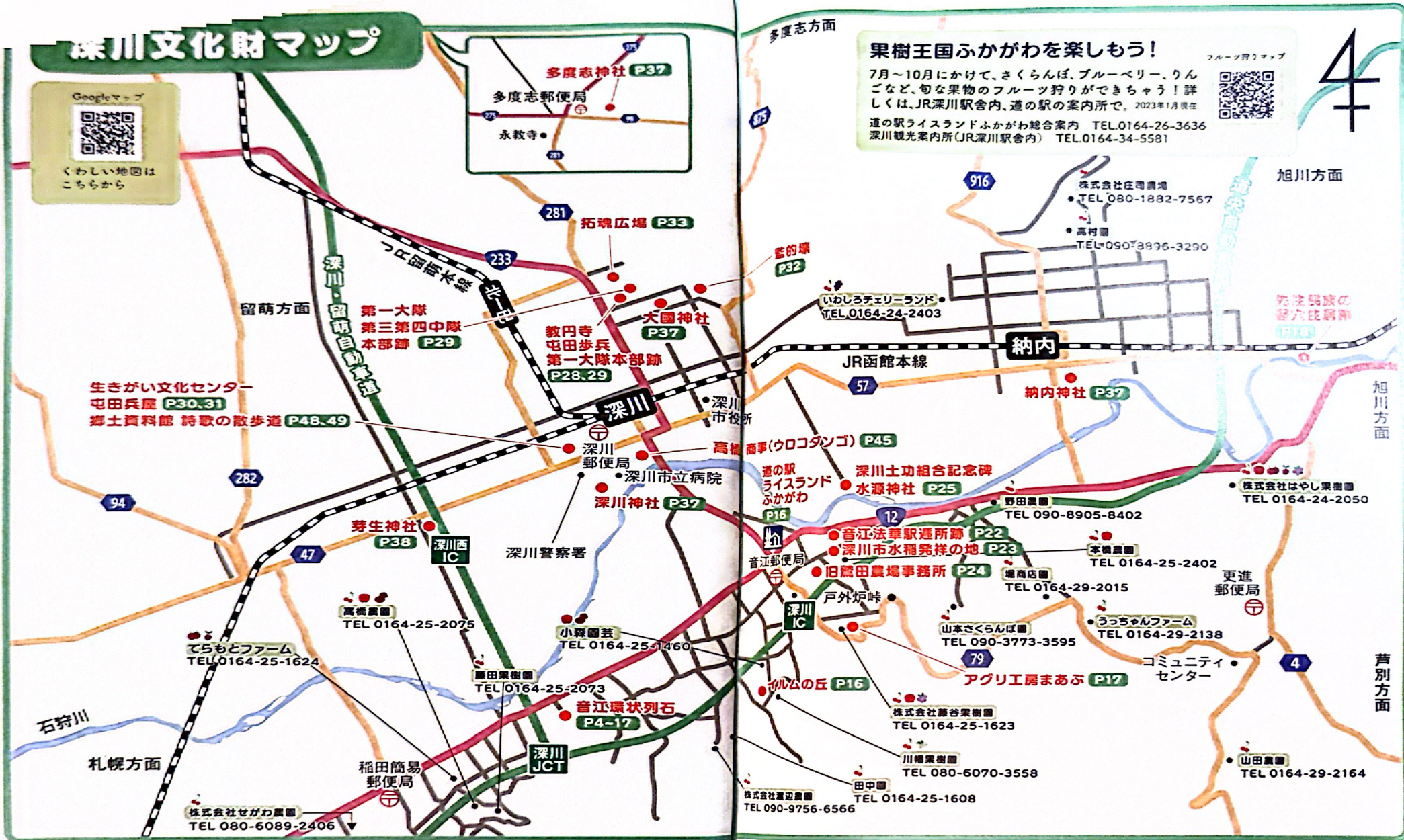


深川文化財マップ

Googleマップ



くわしい地図は
こちらから



果樹王国ふかがわを楽しもう!

7月~10月にかけて、さくらんぼ、ブルーベリー、りんごなど、旬な果物のフルーツ狩りができちゃう! 詳しくは、JR深川駅舎内、道の駅の案内所で、2023年1月現在道の駅ライスランドふかがわ総合案内 TEL 0164-26-3636 深川観光案内所(JR深川駅舎内) TEL 0164-34-5581

フルーツ狩りマップ



≪ かんじょうちゃんと巡る ≫

ふかがわ 歴史の旅

深川文化財ガイドブック



音江環状列石の妖精
かんじょうちゃん

発行：北海道深川市教育委員会
〒074-8650 北海道深川市2条17-17
Tel: 0164-26-2343

令和5年1月発行